

岩手県大船渡市の大規模林野火災の被害と支援の状況について

2025年2月26日に岩手県大船渡市で発生した大規模林野火災で亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

岩手県学童保育連絡協議会（以下、岩手県連協）からの報告をもとに、同年3月末時点での現状をお知らせします。

【概況】

林野火災は強風の影響を受け、延焼は住宅地にまで達し、大船渡市三陸町綾里地区^{りょうり}などでは、1896世帯、4596人が避難対象となりました。火の勢いが強く、日中は地元の消防団、緊急消防援助隊、自衛隊による懸命の消火活動が行われましたが、夜間になると再び延焼する状況がくり返されました。

3月5日の降雨によって延焼がとまり、避難指示が解除される地域が出はじめました。9日に林野火災の鎮圧が宣言され、10日に全地区で避難指示が解除されました。

【学童保育の状況】

避難指示区域には、三陸町綾里地区の「放課後児童クラブりょうりキッズ」（児童数25人・綾里小学校敷地内）と、赤崎町の「放課後児童クラブにこにこ浜っ子クラブ」（児童数63人・赤崎小学校内）があります。いずれも施設の被害はありませんでしたが、避難指示の発令にともない休所となりました。

〈放課後児童クラブりょうりキッズ（以下「りょうりキッズ」）〉

「りょうりキッズ」は指導員の体制が整わず、保育再開に時間がかかるとのことでした。再開までの間は市内の別の学童保育が児童を一時的に受け入れてくれることになりました。綾里小学校は、赤崎小学校の校舎を使用して3月10日から授業が再開され、17日には避難指示の解除により綾里小学校での授業が再開されました。学童保育も行政や関係者の尽力によって、同日から保育を再開する見とおしが立ち、市内学童保育での一時保育も終了となりました。

〈放課後児童クラブにこにこ浜っ子クラブ〉

3月7日から、避難指示区域外の公民館で保育を再開し、避難指示の解除にともない、赤崎小学校の授業再開にあわせて、本来の学校内施設に戻って保育を再開しました。

【岩手県連協の状況把握と支援】

岩手県連協では、地元の気仙地区学童クラブ連絡協議会（以下、気仙連協）と協力して情報収集を進めるとともに、3月5日には、学童保育を必要とする子ども・保護者のために一日も早く保育を再開できるように上記の学童保育に支援を申し出ました。同時に、県内の学童保育に募金の協力を呼びかけています。

3月7日、岩手県連協会長と気仙連協会長が「りょうりキッズ」の主任指導員と話しあい、それをふまえて、行政担当者にも要望を伝えました。「りょうりキッズ」では、9日に保護者が全員集まり、一時保育の希望や今後のスケジュールなどについて、話しあいました。

岩手県連協ではひきつづき気仙連協と協力し、被災した関係者の願いにかみあった対応を進めていくとのことです。

（全国学童保育連絡協議会・事務局）